

月次実績報告

(別紙様式12)

令和 年 月 分

事業主体名

施設名称

1 各月の利用状況

	入所者数	(うち生保)	退所者数	(うち生保)
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
合計				

毎月初日から末日までに施設に入った人数と、退所した人数、毎月月末時点での利用者数を記載してください。

なお、(うち生保)は内数なので、月末時点で施設を利用している人のうち、生活保護を受けている人は何人なのかを記載してください。

月末に入所し、生活保護の受給が翌月になる場合は、月末時点の利用者数に含めますが、(うち生保)にはカウントしません。

2 当月末日時点入所者の生活保護実施機関別利用

鶴見区		金沢区	
神奈川区		横浜区	
西区			
中区			
南区			
港南区			
保土ケ谷区		栄区	
旭区		泉区	
磯子区		瀬谷区	

当月末日時点で生活保護を受給している人数を実施機関毎に記載してください。

月末に入所し、生活保護の受給が翌月になる場合は、カウントしません。

3 当月末日時点空き居室数

室

4 当月末日時点入所者の年齢分布

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
男性						
女性						
合計						

単身世帯の居室のみの場合は定員数から当月末日時点の入居者数を引いた数となり、「3 当月末日時点入所者の年齢分布」の合計と一致します。

複数世帯の居室がある場合は、一致しない

5 当月入所者の入所経緯

入所経緯	人数
入所に至ったきっかけにより、人数を記入してください。	
本人からの直接依頼⇒本人からのTEL相談等	
区からの入所依頼⇒区から打診があり入所	
法人・施設の独自の巡回活動⇒声掛け等での入所	
医療機関、福祉施設等他の施設から入所	
⇒他の施設等から打診があり入所	
その他⇒()内に記載。複数以上は主なもの	
合計	

6 当月入所者の退所状況

退所理由	人数
当月退所した人の退所先を記載してください。	
生活保護により住居確保⇒退所後も生活保護を受ける場合	
就労収入により住居確保⇒就労自立した人	
年金等受給により住居確保⇒年金等で自立	
自主退所・無断退所⇒自分の意志で退所した人	
施設利用規則違反⇒施設の利用規則に違反し、退所となった人	
合計	